

ふかまのまじ

発行元 深町町内会連合会
連絡所 六三三三八七

広島県の自然(8)

「ホオノキ」

元深小学校校長 山田 義孝

雑木林で、ひととき大きな緑色の葉を傘のように広げて、夏の光を染しんでいるのがホオノキである。南千島、北海道、本州、九州にまで分布し、日本の固有種である。



彫刻材などに広く用いられている。特別な使い方としては「カクナギ(刀木)」の方言があるように、刀などの刃物のさやに實用され、また高級下駄の代名詞でもある「朴歯下駄(ほおばげた)」は歯にホオノキ材を用いたものであった。また、ホオノキの木炭は金や銀の細工物の研磨用として使われるという。薬用にもなり、枝や実はずぶして煮立て、お茶の代わりとしてたり、幹や枝の樹皮を乾燥したものには「厚朴(こうぼく)」または「和厚朴」といい、健胃・下痢止めなどに用いられた。このようにみてくるとホオノキのホオは「宝」の文字を当ててもいいと思われ、花のつぼみが開いた日は雌しべが花粉を

帯紅色で特に美しい。日本名は「朴の木」と書くが意味ははっきりしないらしい。古名に「ホオガシワ(朴柏)」や「オオガシワ(大柏)」があるが、昔この葉に食物を盛ったことによるといわれ、大きく芳香があるためである。今でも「朴葉味噌」「朴葉ずし」「朴葉もち」などに用いられている。地方もある。このように古くから日本人とかわりが深く、材も建築材、細工物材、楽器材、

花は五月ころ香りの高い直径一八〜二〇センチメートルの大きな花を枝の端に開く。残念ながら、私はまだ実際に観察したことがなく、大きな課題である。この花はモクレン型とよばれる原始的な形態をもっている。雄しべや雌しべは葉が変化したもので、形態的に葉に類似しているものほど原始的と考えられ、ホオノキの花はその条件に合っているという。また、花のつぼみが開いた日は雌しべが花粉を

暑い夏休みを終えた子どもたちが学校に戻ってきました。今年三十五度を越える日々が続きました。深町の皆様、お体の調子を崩されませんか？幸いにも、幼稚園や小学校の子どもたち全員が大きくなりました。うれしく思います。



二学期は深小学校で行う行事がたくさんあります。運動会、教育講演会、地域参観日、学習発表会などです。今月の九月には運動会があります。日時は九月二十九日(日)九時からです。週五日制で練習時間が少なくなりましたが、子どもたちは一生懸命がんばり練習しました。ぜひ、おいでください。子どもたちにも励ましの声援や拍手をしてやってください。

深小学校のよき

平成十四年度敬老会対象者

男 四七人、女 六八人、合計 一一五人

* 最高齢者

谷岡恒子さん 九七歳



町内会活動報告

千川神社清掃奉仕

八月十一日、神社役員からの要請をうけて神社境内の清掃作業を行いました。当日参加した会員は二十二人で

受け取れる状態、夕方に花弁が閉じ、二日目は雌しべが閉じて雄しべが花粉を出す。三日目は少し雄しべが残った状態で花弁が開くのだそうだ。つまり一日目は雌、二日目三日目は雄、と性を変えるということになる。結局種子ができる可能性のある期間はわずか三日間ということになる。開花二日目か三日目の花を訪れ、花粉を付けた昆虫が開花一日目の花を訪れなければ種子は出来ない。穏やかにみえる植物もきびしい自然のきまらの中で生きていけるのである。

やっさ祭り

マリノロード大賞を受賞

深町のやっさ祭りチームは、サンライズ大池と連合で、八月十日の「三原やっさ祭り」に出場しました。練習の成果を充分発揮し、リズムカルで威勢のよい踊りを披露し、参加六十五チーム中から栄えあるマリノロード大賞を受賞しました。

皆でこの受賞を喜びたいと思います。尚、賞状とトロフィーは、サンライズ大池(玄関に展示)で預かってもらっています。次回も、この連合チームで出場したいと考えています。今後共、ご協力ご声援をお願いします。深町町内会連合会

連合会活動報告

八月十五日の盆行事

本年の盆行事は、午後六時半から千川神社への太鼓踊り奉納で開始。深小学校では、午後七時半から開会挨拶、新仏への黙祷。太鼓踊り(壮青会)、花火(下組担当)、盆踊り、やっさ祭り、ビンゴゲーム(上組担当)の順に実施して、予定どおり午後十時に閉会しました。本年は盆踊りに多数参加を願って練習にも力を入れ、景品も出したことで踊り手は九十人とこれまでで最も多かったです。全体の参加者も約三百人と年々増加傾向にあるのも喜ばしいことでありました。なお、壮青会による町内要所での太鼓踊りは中止となりました。



謹んでお悔やみ申し上げます

★松秋誠治様 八二歳 八月一日

深町各種団体九月行事予定

- ◆ 小学校・幼稚園
 - ▼ 始業式 二日
 - ▼ 水泳記録会 三日
 - ▼ 避難訓練 十日
 - ▼ 町内各種団体長会議 十三日
 - ▼ PTA役員会 十三日
 - ▼ 移動図書館 十三日
 - ▼ 秋季運動会前日準備 二十七日
 - ▼ 秋季運動会 二十九日
- ◆ 町内会連合会
 - ▼ 町内会連合会役員会 五日
 - ▼ 深町町民運動会 二十九日
- ◆ 子ども会
 - ▼ 県体予選(ソフト) 一日
 - ▼ 市子連球技大会(ソフト、キック) 八日
 - ▼ たいこおどり練習(6年生) 八日
- ◆ 女性会
 - ▼ 親睦会 上・第三水曜 中・第一月曜 下・第二日曜

北海道函館市の72歳の男性が、新聞投稿欄に、地方自治体の審議会委員に選ばれて、議案審議の経過を書いていた。委員は「初回は分厚い資料が全委員に配布され、次回、『ご質問ご意見はありますか』から無ければ当方(役所)から説明通り審議会の意見とさせていただきます。私は役所の意見に三つの意見を付し、提案した。委員長から『よく言ってくれた』と感謝されたが、その後、私には二度と審議会委員の声は掛かってこない。▼事なかれ主義のこの国の課題、というテーマの一文ですが、役所体質が端的に現れた一面であることは否定できません。よく『満場一致文化』という言葉が耳にしますが、異論のない審議会の仕組みに問題がある、と考える私は異端者でしょうか。▼言われたことを忠実に実行するのが組織保存の基本との理論は過去のものです。兵庫県西宮市の「西宮冷蔵」社長が、食肉の虚偽表示の内部告発したことで、これもあるに、国土交通省から在庫証明を改ざんしたとして「15日間程度の営業停止にする」と告げてきた。▼菅野三吉・国交省の意図は何処にあるのでしょうか。▼発ガン性の疑われるデータが除かれ、新薬が申請されるのを知った大鵬薬品社員。問題を社内に提起し申請を断念させました。三三三三三三。目先の利害に感わされたのが雪印や日本ハム、異論に耳を傾けたのが大鵬薬品。

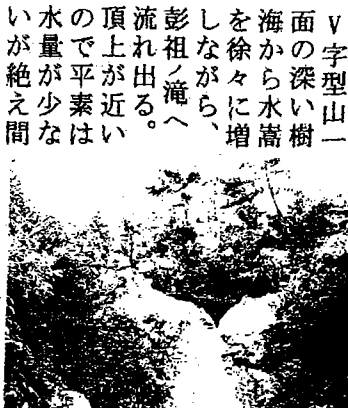
御調坂物語 (6)

石井 静夫

彭祖ノ滝と山並

御調坂の頂上が分水嶺で、北の流れば芦田川に南は松永湾に注ぐ。

深町を流れる川の正式な名称は藤井川であるが、高平川、木頃川、三成川とそれぞれ地域名で呼ばれている。その源流が御調坂で、



V字型山一面の深い樹海から水嵩を徐々に増しながら、彭祖ノ滝へ流れ出る。頂上が近いので平素は水量が少な

この付近の山は至る所に山肌が荒れ(通称ズリ)て、雨が降れば土が流され、小川は黄色な濁流となっていたが、完全な植林で今では緑多き山並となっている。

この滝付近が、深と八幡の境界で、更に東の頂上あたりが尾道市木ノ庄町。

平成の初期頃までは松茸の産地であった所に輪となって群生していたもので、良質なもののみ持ち帰り残りは捨てたものだから、戦後の高度成長期頃より、空気汚染のため松茸菌が死滅し、残念な影はない。

向うと、滝ノ奥、桜谷、神ヶ谷、苗木、太郎谷に通じる道がある。それぞれの山頂近くには、桜谷池、畝山池、神ヶ谷池、苗木池等大きな溜池がある。

なぜこの辺鄙な山奥に築いたものかと疑いたくなるものだが、山頂であれば、どんな豪雨でも絶対決壊しないし安全。

トキオキヤ

子ども会 役員一同



先日、七月二十八日(日)深町子ども会一行は、須波海水浴場へと行って参りました。大型バス一台と、他ワゴン車数台に乗り合わせて出発しました。こども達もイキイキと顔を輝かせ、バスの中でも楽しそうにおしゃべりしていました。海水浴場へ着くと、こども達の表情も一段と明るくなり、朝一番から確保してもらっていた場所へと急ぎ足で移動です。

防犯球技大会

八月二四日



ソフトボール第三位健闘
深町6-10本郷北方
深町0-9三原パワーズ
*キックベースボール
深町2-26小坂

海水浴

六年 天木 美菜見

7月28日に海水浴がありました。バスに乗って行きました。海に着くと、もう沢山の人が泳いでいる人もいました。私達も水着を着て海に入りました。すごく冷たいのでゆっくりに入りました。でも入ってみるとあたたかかったです。貝がらもきれいな貝がたくさんあったのでひろいました。昼になつたからお弁当を食べました。それからビンゴゲームをしました。それが楽しいなあ。と思いました。私は『ペットボトルケース』が当たりました。すごくおもしろかったです。ビンゴゲームが終わるとかき氷を食べました。大もりだったのうれしかったです。そのあと貝をひろいました。沢山あったのでうれしいです。それからバスに乗って学校に帰りました。学校につくとジュースとおかしをくれました。海水浴が終わると、また行きたかったと思います。すごく楽し



これは、先人の知恵と努力によるもので、一年中の雨を溜め、八月の早魃に役立てる。この水を利用することによって、毎年良い米の収穫ができ、先祖への報恩感謝をするものである。

明治初期、築堤、修復した模様の書類の一部を見れば、八幡から山越えで人夫を雇用したもので、苦勞に苦勞した当時に思いを起し彷彿とするものがある。全山が緑の山。この山から流れ出る水が田圃を潤ほしてくれ

御調坂の山々が緑に覆われることにより保水能力が高まりきれいな水が使える。山の有難さに感謝しなければならぬ。尚、彭祖ノ滝については、ふかまのまど八四号、深町の歴史散策で、高崎壽郎先生が詳細にわたり述べておられるので省略します。

楽しかった海水浴

四年 南 未来

7月28日子ども会で、須波海水浴にいきました。朝8時に学校へ集合、バスに乗って、さあ出発です!! バスと一緒に乗ったのは、岡村遊ちゃんです。海についてから、みんな着替えて、体操をしてから海へ入りました。海へ入ったら、みんなおもしろい泳いでいました。私もうきわをもつてちっちゃい子と遊びました。海はとっても気持ちいい泳ぎました。いっぱい泳ぎました。みんな、すごく日焼けして真っ赤になつていました。浜で食べたお弁当はおいしかったです。また来年もいきたいです。

海水浴

五年 河原 光

子ども会で海水浴に行きました。須波の海です。海はよく行くけど、たくさん友達といっしょにバスに乗って行くのはめつたにないので楽しかったです。でもバスに乗ったらすぐに着きました。体操をして海に入りました。ぼくは、バナナポットをかりて遊びました。それから水中めがねでもぐつてみました。水がにごつていてあまり見えませんでした。それからもう少し深いところへ行ってみました。小さな魚が見えました。あと、海の中は、石や、海藻がありました。ぼくはテレビに出てくるようなきれいな海が見てみたいなあと思いました。おとなの人の合図で海から出て、すいかを食べました。ビンゴゲームをしました。毎年同じ事だけど、とても楽しかったです。来年もぜひ行ってみたいです。

最後の海水浴

六年 力武 志穂

七月二十八日、小学校で最後の子ども会の海水浴に行きました。私が学校に着くと、岡崎さんと天木さんはもう来ていて、いっしょに遊んだり話したりしました。海に着くと、潮が引いていて、すっかり見えました。午前中は少し深い所に行ってみたり、魚を探したり、きれいな貝を探したりしました。でも、昼ご飯を食べる少し前に、やめて着替えました。

お弁当は、少しおながすいていたし、思ったほど大きくなかったし、きらいなものもなかった。全部食べられました。おいしく楽しく食べられたのでよかったです。私は、ビンゴゲームの時に、九個もリッチができました。自分でもびっくりしました。私は、スケッチブックをもらいました。今、とても役に立っています。

楽しかった海水浴

五年 馬越 翔大

七月二十八日、子ども会で海水浴に行きました。初めに入った時はとても冷たかったです。でも、どんどん遊んでいこううちに、それもなくなりました。海から出たらジュースを飲みました。みんながジュース一本のみ終えたぐらいにまた泳ぎました。今度は初めに入った時とぜんぜんちがったのです。二回目の休けいはスイカを食べました。これもみんなやりしておいしかったです。それからビンゴゲームをしました。ぼくは最後のほうだったのであまりいいのがありませんでした。次に泳いだ時、しおが満ちてきていて、一回や二回目までまだ立って所がもう立ってなくなっていました。それで一瞬体がゾクゾクとしました。帰りのバスに乗ったらつがれ寝てしまいました。友達みんなと泳いだりビンゴゲームをしたりしてとても楽しかったです。*****

お詫びと訂正



「ふかまのまど」第九十九号に誤りがありましたので、お詫びをして訂正いたします。「サンライズ大池夏祭り」で、第二回サンライズ大池夏祭りとなつていますが、第三回の誤りでした。

